2019 年度理事会（総会）議事録

日 時：平成 31 年 1 月 27 日（日） 13 時～16 時

場 所：クーポール会館 7 階会議室

出席者：定数 83 名のうち 出席 57 名 委任状 13 通 2/3 以上出席（成立宣言）

鷺頭会長挨拶

平成 30 年度もたくさんの県の事業がありました。特に全日本社会人を含め、すばらしい大会運営で無事終了したことをこの場を借りて厚くお礼申し上げます。本年度は 7 月に東日本選手権大会、10 月に西日本小学生選手権大会の全国規模となる大会を控えております。役員の皆様をはじめ、ソフトテニスの皆様方の力をお借りしながら立派な大会にしていきたいと思っております。

昨今、スポーツ界で不祥事が相次いで明るみに出たことにより、組織や指導者の在り方がスポーツ界全体で問われています。皆様方にはそれぞれの地域のリーダーとして、そして指導者として活躍されているなか、社会から信頼される運営や指導に携わっていただきたいと思っております。

本日は、役員改正も含めたくさんの議題があります。丁寧に審議していただき新年度に向けて出発していきたいと思っております。

1 日本ソフトテニス連盟及び東日本ソフトテニス連盟の報告（落合理事長）

(1) 日本ソフトテニス連盟

・参加要項の一部修正について

世界選手権大会の予選会、全日本社会人、全日本選手権大会の参加要項に一部修正があるため、それぞれの大会要項でしっかり確認していただき、間違えのないようお願いしたい。

・選手変更の取扱について

選手変更には、書類の届け出を提出することになっているが、書類を持たずに会場へ来る選手が多く見られる。今までは、遠くから選手が来ているため大目に見ていたが、今年度からはしっかりと審査をして書類がなければその場で帰ってもらうことになったので、このことを各協会の選手に伝えていただきたい。

個人戦について、2 名のうち 1 名の選手変更が可能である（従来通り）。従って 2 名の選手変更はできない。また、組み合わせをネット公開するため、公開後の選手変更は原則認めない。ただし、病気等による場合に限り 1 名の選手変更が可能である。その場合は、証明できる書類を選手変更届けと一緒に提出すること。

日連主催の団体戦については 2 名まで選手変更が可能である。クラブ選手権などで見られる A チーム、B チーム編制で出場している場合 A と B 同士での選手変更は不可。なお、国体・マスターズ・ねりんは除く（各々の大会要項に従うこと）。

・ユニフォームの着用基準について＜平成 30 年 6 月 10 日 改訂＞

男子の場合、ゲームシャツと裾が膝より上のパンツ、女子の場合、ワンピースまたはゲームシャツと裾が膝より上のパンツ、スカート。※T シャツ、ジーンズはユニフォームとして着用できない。

《ウェアに関する特例》

オーバーウェア及び長袖スポーツシャツ、セーター等の着用については、大会主催者が認める場合のみ着用可能とするが、ゼッケンは最上衣服に貼付すること。

アンダーウェア(長袖を含む)及びスパッツの着用については、単色の製品を原則とする。

(2) 東日本ソフトテニス連盟

本年度、東日本選手権大会が静岡での開催となる。東日本連盟に要項を提案し承認をいただいている。

2 2018 年度事業報告 (落合理事長)

理事会資料に基づき 2018 年度事業報告全般を説明。

(1) 大会に関する事業

昨年度、全日本社会人選手権大会を草薙・有度山・花川で実施し、関係役員の方をはじめ多くの方にご協力をいただき立派な大会運営を行うことができた。県連盟の大会については、理事会資料の 2018 大会記録の通りとなっている。訂正については、事務局へ連絡をお願いしたい。

(2) 選手強化育成に関する事業

Step 4 (宮崎) に U14 女子で廣瀬鈴 (高洲中学校) が参加した。各カテゴリの高体連・中体連・小学生部会のそれぞれで強化を実施し、レディースについても練習会を実施した。

(3) 指導者育成に関する事業

公認スポーツ指導員研修会を 2 回 (掛川・富士) 開催した。本年度も同じように実施予定である。

(4) 会員登録に関する事業

会員登録集計数については約 800 人の減である。これは生徒の減少に伴い中体連の部分が大きくマイナスとなっている。今後、各協会の一般の未登録者にも可能な限り会員になっていただき、県連の運営にご協力をいただきたい。

(5) 大会の記録

理事会資料に基づき 2018 年度大会記録全般を説明。

3 2018 年度収支決算報告 (落合理事長)

理事会資料「平成 30 年度収支決算書」により、予算と決算の差額が多い項目を中心に説明した。

(1) 収支の主な増減

- ・ 審判講習会の受講者の減により収入減。
- ・ 国民体育大会派遣費では参加が 2 種別で予定していたが 1 種別となり収支減。
- ・ 山静大会が雨天により中止となったため支出減。
- ・ 全日本社会人拠出金については、行政等の補助金制度により支出を抑えられた。

(2) 全日本社会人決算報告

宿泊することにより補助金が行政等から支給される補助金交付制度を利用したことにより、県連からの拠出金を抑えることができた。

(3) 2018 年度収支決算監査報告 (村田監事)

平成 30 年 12 月 9 日、静岡市中央体育館にて理事長及び事務局長の立ち会いのもと監査を実施した。監査結果について、非常に出金入金、帳簿類が誠実、正確、的確に処理されていたことの報告があった。

< 事業報告、収支決算報告について、承認された。 >

4 静岡県ソフトテニス連盟規約の改定（小林総務委員長）

(1) 役員数改定について

これからの連盟を担っていく人材を育成し登用していくために、どこの協会からも役員を選出できる趣旨とし連盟の別枠として県連盟推薦理事（理事長1、副理事長7、事務局3の計11名を基本）を設ける。また、理事総数及び常任理事数の現行72名→改定案61名の11名減については県連盟推薦理事分である。

(2) 分担金額改定について

会員登録数を考慮し、年会費の一部を改定する。変更点は以下のとおり。

沼津・三島	85,000円→80,000円
島田	60,000円→30,000円
藤枝市・掛川・小笠	58,000円→50,000円
焼津・浜北・東豆	50,000円→30,000円

5 2019年度静岡県連盟事業計画（案）提案（落合理事長）

理事会資料により静岡県ソフトテニス連盟の事業計画を説明した。

<県連の大会・行事>

- ・2019年7月に東日本選手権大会、2019年から3年間、西日本小学生選手権大会を伊東市小室山で開催し、2019年6月に東海シニア選手権大会と東海レディース大会を花川で開催する。西日本小学生選手権大会については小学生部会で音頭をとって主体的に進めていく。なお、西日本小学生選手権大会・東日本選手権大会については準備委員会を早急に立ち上げる。
- ・準備委員会及び専門委員会の選考委員会開催については、2019年3月9日（土）有度山公園テニスコート会議室で行う。

10:00～ 西日本小学生選手権役員選考委員会

（落合・坪井・小林・渡瀬・濱田・大貫・漆畑・黒瀬・伏見）

13:00～ 専門委員会委員選考委員会

（鷺頭・落合・村田・市川博・市川広・足立・小野・坪井・市川雅・小林・長谷川・伊藤公・助野・多田・新村・渡瀬・井本・漆畑・黒瀬・伏見）

15:00～ 東日本選手権大会役員選考委員会

（鷺頭・落合・小林・長谷川・伊藤公・近藤・杉山登・助野・漆畑・黒瀬・伏見）

- ・2019年度東日本選手権大会の会場については、藤枝市民コートも確保ができていないが、使用しない予定で考えている。ただし、参加組数により使用する可能性がある。現在のところ下記の通りの会場となっているが参加組数により会場変更があることを承知してほしい。

【草薙】50男・55男・65男・45女・50女・55女

【有度山】一般女・35女

【西ヶ谷】60男・60女

【富士】70男・65女

【富士宮】75男・80男・70女・75女・80女

【浜松】一般男・35男・45男

<2019年度大会日程の調整>

- ・小学生全日本派遣選手選考会の日程及び会場修正 5/19（有度山）→5/18（春野）予備日5/19
- ・小学生東西対抗の会場修正 和歌山県→仙台市

- ・山静小学生対抗戦大会の日程修正 11/30→12/1（山梨県石和）
- ・県スポーツ指導員研修会の日程決定 2/16（掛川し～すぼ）・3/14（富士川体育館）
- ・富士及び高体連の日程は再度確認後、事務局へ連絡する。修正後ホームページへ掲載予定。

6 2019年度収支予算（案）提案（落合理事長）

理事会資料により2019年度収支予算案の概要を説明した。

- ・東海シニアと東海レディースについては、東海連盟から補助金をもらうため収支へ600,000円の予算を計上。
- ・県スポーツ振興課からの補助金について毎年、事業開始前と事業終了後の2回に分けてもらい年度またぎになっていたが、本年度より事業終了後の精算としたため次年度処理となった。そのため、2,500,000円ほど予算を収入として計上。
- ・山静大会が前年度中止となったため、今年度は80,000円の予算を支出として計上。
- ・神静大会について本年度は静岡開催のため160,000円の予算を支出として計上。
- ・ジュニア及びシニアの国際親善を実施予定のため国際親善活動費に500,000円の予算を支出として計上。
- ・東日本選手権大会収支予算および西日本小学生選手権大会収支予算は別途会計とする。

<修正箇所3点>

- ・総会資料のP27 【誤】2019年7月21日～22日→【正】2019年7月20日～21日
- ・総会資料のP28 3協賛金【誤】50,000円→【正】80,000円
4負担金【誤】270,000円→【正】240,000円

<事業計画、予算（案）について、承認された。>

7 その他

(1)ジュニア審判講習会について

- ・講習会の主管は、各地区協会または中体連支部、県小学生部会とする。（中体連を追加）
- ・受講者があらかじめ確定していれば「ワッペン」「認定証」を先に発送することも可能。

(2)中学生委員会（中体連）報告事項

- ・ジュニア審判資格について全会員取得を目指す。
- ・2019年度静岡県中学生選手権大会協会別参加枠数について
「平成31年度静岡県中学生ソフトテニス選手権大会協会別参加枠数」による。
- ・2020年静岡全中（花川開催）について
2019年度より正式に組織が発足しスタートしていく。また、記念Tシャツについては、若干のデザイン変更があり、3月上旬の発送予定である。なお、4月以降に「協賛金」「プログラム広告」の募集がスタートする予定であるが詳細については未定である。

(3)県連事務局より

- ・静岡県地区対抗戦の試合球の変更について
スリクソンボールが4月からダンロップとなり「S」マークから「D」マークとなる。県連にある在庫を3月までに使用したいため、県地区対抗戦で使用する。
- ・日連ホームページのリニューアルについて
2/1の9時から13時までリニューアルのためメンテナンス作業が行われる。作業時間中はホームページの閲覧はできないが、会員登録システムは利用可能である。

- ・2020年の中学総体に向けての強化練習について

ヨネックスより、中学総体に出場できる年齢層の強化練習などを2日間開催で行いたいと申し出があった。1日目は中学総体を目指す強化練習、2日目は指導者のための講習会を考えている。

(4)各専門委員会より

- ・小学生委員会（渡瀬委員長）

<西日本小学生選手権大会について>

2019年度から3年間、西日本小学生選手権大会を伊東市の小室山で開催されます。各部会を含めその他の関係者にもお願いをすることがありますのでよろしくお願いします。

<全日本小学生連盟の立ち上げについて>

全日本小学生連盟を立ち上げようという意見がでていますが、簡単にはいかない。まずは、各県で小学生連盟を立ち上げ次に東海小学生連盟といったかたちで段階を踏んでいき、全日本小学生連盟を立ち上げていく状況である。

<ソフトテニス愛好者の補助金の活用について>

この補助金を活用している県が多いなか、活用していない県があった。そのため日連では、その補助金を無くす検討もしている。

- ・指導基本規程違反救済申立処理委員会（小林委員長）

4/21に委員会を開催した。問題になる事案はなかった。

役員の更新について、昨年3月31日が任期更新の4年目であったため、引き続き同じメンバーで更新させていただいた。

8 2019・2020年度役員選考

平成30年11月24日に有度山会議室にて役員選考委員会を開催し、別紙のとおり次期役員を選考した。（本理事会で承認された。）

9 全体についての意見・要望等

(1)試合中の雨天続行について（富士宮：助野）

雨がかなり降ってきているなか、試合を続行しているところや途中で中断した試合があった。選手も雨のなか頑張ろうとして参加をしているが、雨の降り方がひどかったため、今後大会運営側で早めの決断をお願いしたい。また、種別によっては決勝戦までやりきってしまったところと、予備日に持ち越したところがあったため、早めの決断と進行の統一をお願いしたい。

<落合理事長>ご意見として伺っておきます。

(2)実業団からの指導講習について（藤枝：元古）

子ども達に刺激を与えるために実業団のトップレベルの方に来て指導してもらいたい。また、指導者の育成もしていかなければと感じている。

<落合理事長>色々な実業団に声をかけているが、体育館の確保や日程調整が難しい状況である。また、選手の所属部署により指導に出やすい部署や出にくい部署があるためなかなか難しい現状である。指導者講習会は毎年行っているのでも是非参加していただきたい。ご意見を参考にしながら今後設定していきたいと思います。

(3)中体連と高体連の部活ガイドラインについて（浜松：長谷川）

- ・中体連（新村）

部活動を従来通り無制限にやるのは無理な状況である。市町により若干違うが徹底されつつある。浜松市は実際にまだはっきりと決まっていない現状であり、今年の3月になんらかの形で示される予定なので、その後中体連として方針を決めていきたい。

- ・高体連（足立）

県は今年度末にそれぞれの学校ごとに部活動ガイドラインを作成し、4月からはその学校ごとのガイドラインに沿って実施することになっている。また、部活動指導員（指導・引率引率が出る指導員）を増やしている現状である。今後、地域の関係者や競技団体等との連携を図っていくことが望ましいと考えられている。

落合理事長から、退任役員を代表して、挨拶があった。

閉会挨拶

長時間にわたり、ご協議ありがとうございました。意見があれば活発に議論をし、決まったことは、みんなで協力していきたい。

理事会終了後、2018年度の功労者、優良団体、ランキング、優秀選手、優秀団体等の表彰を行った。

2019年 1月27日

各位

役員選考委員会
委員長 伊藤公祐

静岡県ソフトテニス連盟選考委員会 選考結果について

標記の件、11月24日開催の委員会において、次のとおり次期役員を選考いたしましたので、ご報告します。

選考委員

東部	村中裕紀子	大庭 清巳	杉山 登子
中部	伊藤 公祐	前島 正義	蛭谷 敬信
西部	長谷川裕巳	西野 浩市	中山 元康
高・中・小	高橋 一	木下 亘	渡瀬 義正
レディース・シニア	片山さとみ	大石 憲一	

(県連盟 落合敏男理事長、小林正副理事長、漆畑勝之事務局長)

選考結果(再は再任、新は新任)

会長	1	再 鷲頭典利			
副会長	8	新 落合敏男	新 村田吉昭	再 市川 博	再 市川広邦
		再 足立真一	再 小野康弘	再 坪井正信	再 市川雅子
理事長	1	新 小林 正			
副理事長	7	新 助野大輔	再 伊藤公祐	再 長谷川裕巳	新 多田聡哉
		再 新村和弥	再 渡瀬義正	新 井本啓子	
※事務局	3	再 漆畑勝之	新 伏見喜一郎	新 黒瀬麗子	
監事	3	新 鈴木宏美	新 杉山登子	再 栗山 桂	

※伏見・黒瀬は、事務局員→副事務局長

退任役員：副会長 佐野忠幸

(佐野氏は若く将来役員として再登用あるため、顧問に推薦しない。)

：理事長 落合敏男(副会長)

：副理事長 小林 正(理事長)

杉山登子(監事)

高橋 一

片山さとみ

：監事 松浦和彦

村田吉昭(副会長)

：顧問 秋山 武 石川雅之 石川好廣 ご本人ご意向により退任